

2014/4/22

各位

株式会社ゴールドスポットメディア

ゴールドスポットメディア、カンター・ジャパンの『アドインデックス・ダッシュ (AdIndex Dash TM)』と連携したリッチメディア広告を配信開始

株式会社ゴールドスポットメディア（本社：米国カリフォルニア州サニーベール、日本法人代表取締役：三谷幸洋、以下当社）は、市場調査会社の株式会社カンター・ジャパン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大竹秀彦、以下カンター・ジャパン）が提供する、バナー広告のブランド効果を広告主（企業）が「リアルタイム」で把握できるサービス『アドインデックス・ダッシュ (AdIndex Dash TM)』と連携いたしました。

リッチメディア広告やビデオ広告への関心が高まる中で、その広告効果として、消費者にブランドを知ってもらう（認知）、興味・関心を持ってもらう（関心）、ブランドイメージを高める（好感）という態度変容の把握が必要となってきました。当社が従来提供してきたHTML5等を使用した多彩なリッチメディア広告フォーマットに、カンター・ジャパンが提供するリアルタイムサーベイ型の消費者アンケートバナーを連動させることで、さらに精度の高い分析・評価が可能となりました。

今後も当社は、国内外におけるリッチメディア広告の普及および広告主様のブランド価値向上を支援してまいります。引き続き、新しい取り組みをご一緒できる媒体社様、アドネットワーク事業者様、DSP事業者様、第三者配信事業者様との技術連携、事業提携も積極的に行ってまいります。

■ 「アドインデックス・ダッシュ (AdIndex Dash TM)」について：

「アドインデックス・ダッシュ (AdIndex Dash TM)」は、バナー広告を対象とした消費者へのアンケート調査です。広告配信と同時にブランド認知・好感度などを問う調査が開始され、その結果はリアルタイムで収集・把握されます。

今回の連携により、バナーに配信されるリッチメディア広告に対し消費者調査が実施され、ブランド効果が測定されることとなります。

■ 株式会社カンター・ジャパンについて：

カンター・ジャパンは、前身企業から数えると日本で50年超の歴史を持つ市場調査会社です。13の企業（グループ）で構成されるカンター・グループに属し、日本だけでなく海外の消費者調査まで幅広く手掛けています。親会社は、世界最大手の広告会社であるイギリスのWPPです。

- ・社名：株式会社カンター・ジャパン
- ・本社：東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー6F、7F
- ・代表取締役社長：大竹秀彦
- ・事業内容：市場調査、およびそれに付随するアドバイザリー業務
- ・ウェブサイト：<http://www.kantar.jp>

■ 株式会社ゴールドスポットメディアについて：

ゴールドスポットメディアは、HTML5を使用したマルチデバイス対応のリッチメディア広告配信プラットフォームを提供するアドテクベンダーです。動画配信媒体ではなく通常バナー枠に動画を配信できるビデオバナーをはじめとした多彩なリッチメディア広告フォーマットを有し、ブランディング広告市場を中心に展開しています。

株式会社ゴールドスポットメディア 担当：望月

Web : <https://www.facebook.com/GoldSpotMediaJapan>

Mail : sales_jp@goldspotmedia.com